

桜島学校の「めざすところ」に至るこれまでの経緯

◆識者ヒアリング

- ・主役の子供を大切に
- ・一人一人に合った学び
- ・CSは子供も参加を
- ・大人も学んでいく
- ・チャレンジしていく・生み出していく気風を
- ・家庭・地域とも共有
- ・一度、フラットにして
- ・改善を続けていくこと
- ・受信だけでなく発信を
- ・資質・能力ベースへ
- ・答えがある学びの払拭
- ・「分析・評価・創造」
- ・AI時代こそ直接体験
- ・課題解決より課題発見の方が大事
- ・多様性の時代
- ・インクルーシブ・ダイバーシティ
- ・他と圧倒的に違う桜島
- ・桜島、世界の両方大事
- ・桜島に対する愛着を
- ・まずは桜島を一つに

子供主体

教職員・地域

学び・カリキュラム (多様性、課題設定、体験重視)

桜島

◆先進地視察

- ・一人一人を尊重
- ・全人教育 (人間力)
- ・子供が決める時間割
- ・子供が主体性を発揮
- ・どこでも学べる空間
- ・課題発見解決型
- ・教科横断的な学び
- ・協働的な学習
- ・探究の学びの充実
- ・自立と共生を学ぶ
- ・異年齢集団での学び
- ・国際的視野をもつ人
- ・地域と共有・協働

子供主体 子供中心

探究の学び 多様性

◆教職員のワークショップ

- ・自分で考え・判断
- ・自律
- ・自己決定力
- ・自己肯定感
- ・自分に自信をもつ
- ・自他を大切に
- ・思いやり
- ・やさしい
- ・協力できる
- ・協調性
- ・コミュニケーション
- ・あきらめずに
- ・粘り強い
- ・しなやかさ
- ・挑戦する
- ・前向きな
- ・桜島の誇りをもつ
- ・桜島の魅力を発信

自立・自律 自己肯定感 自己決定 自信

対他者 協調性 協働性

粘り強さ・不屈

積極性、挑戦

桜島への誇り

◆文献等調査

自立と共生、社会的自立、自己存在感、自己決定、自立した学習者など
(教育基本法、学習指導要領、生徒指導提要、令和答申など)

自立 自己存在感 自己決定力

[キーワード]

- 子供中心、子供が主役
- 自立、自律、挑戦、自己決定、主体性、自己肯定感、自信
- 共生、多様性、協調性
- 探究の学び
- 資質・能力ベース
- 教職員・地域の協働性
- 桜島への誇り、愛着

◆整備検討委員会でのワークショップ

- ・自分の意見を言える
- ・勇気をもって実行
- ・自信をもってほしい
- ・自己肯定感を高める
- ・変化に対応できる
- ・発想・創造・発信
- ・危機管理能力
- ・全児童生徒仲良く
- ・桜島への誇り

自信 自己肯定感 挑戦

創造性 (想像力・未来予測)

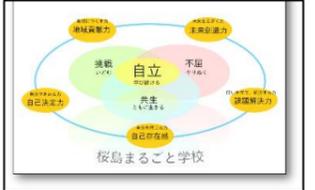
やさしさ・思いやり 桜島への誇り

【めざすところ (4月はじめ)】

学校教育目標 (にある言葉) 育みたい資質・能力

自立 (学び続ける)、挑戦 (いどむ)、不屈 (やりぬく)、共生 (ともに生きる)

自己存在感 (自分を信じる力)、自己決定力 (自分できめる力)、課題解決力 (問いを立て、解決する力)、地域貢献力 (地域につくす力)、未来想像力 (未来をえがく力)



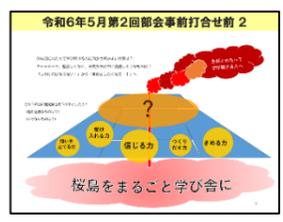
- 地域や児童生徒が共有しやすい言葉におきかえる
- 「学び続ける」以外は、外側におく



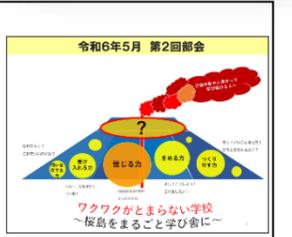
- 「学び続ける人へ」を上に位置付け、「～学びは喜びとともに～」を挿入
- 「社会につくす力」は削除、「受け入れる力」を挿入



- 桜島の背景におとしこむ
- 資質・能力の重要度を大小で表す (仮)
- 「？」は定まっていなかったが、焦点化されてきた



- 空白の資質・能力を追加し、無数にある資質・能力から、**子供、学校、地域が主体的に取捨選択したり、今ある資質・能力の大小を変えたり**することができる考え方を見いだす



【めざすところ (現時点)】

学校教育目標 (学び続ける、挑戦し続ける、「楽しさ」が伴うもの、強いていない、緩みのある、自由な感じ、子供たちが共有できる、子供目線のものに！)

育みたい資質・能力 自分を信じる (自己存在感)、きめる (自己決定力)、問いを立てる (課題設定力)、つくりだす (創造力、想像力、未来予測)、受け入れる (協働性、傾聴、他者を尊重)

※ () はイメージできる言葉

- 学校教育目標にあたるものを、人像とも学校像とも受け取れる表記に
- 資質・能力の「力」を削除、子供たちが共有できるものに
- コンセプト「桜島をまるごと学び舎に」は基本構想から変わりません。

